

婦人科腹腔鏡手術後の膺合併症に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター形成外科では、「婦人科腹腔鏡手術後の膺合併症に対して外科的処置を要した症例の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、婦人科腹腔鏡手術後の患者さんの膺合併症に対する手術経過を調べて、適切な治療方法を明らかにすることです。

この研究のため、2015年1月1日より2021年9月30日までに治療した方の診療録の調査を行います。対象となるのは形成外科で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（画像データ、病理結果、手術経過等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年3月

研究責任者

東京医療センター 形成外科

落合 博子

連絡先 03-3411-0111(代表)